

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

結核が8件(1)(松江圏域1件、出雲圏域7件[1])、腸管出血性大腸菌感染症が17件(O26:出雲圏域2件、O157:益田圏域15件)日本紅斑熱が2件(出雲圏域)、レジオネラ症が1件(出雲圏域)、破傷風が1件(出雲圏域)報告されています。

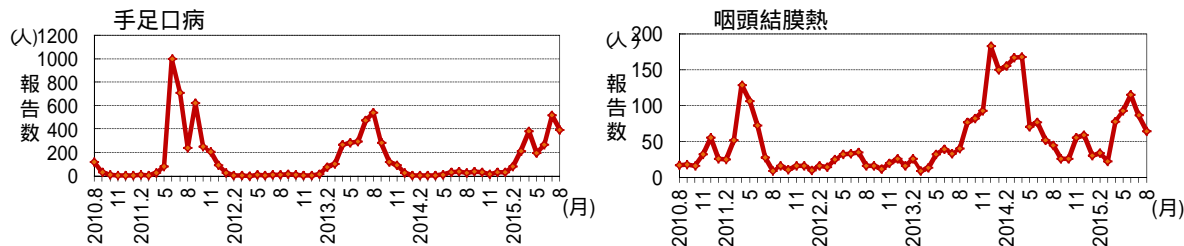
* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算) : 6月 1,395件 7月 1,404件 8月 1,303件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数

- RSウイルス感染症 : (2.8)。出雲圏域(7)では7月末から、松江圏域(4)では8月中旬から流行が拡大しています。全国的には、九州地方及び島根県、山口県、広島県等で多い状況です。
- 咽頭結膜熱 : (2.8)出雲圏域(9)で4月以降多い状況が続いていましたが、7月に比べ半減しています。
- A群溶連菌咽頭炎 : (5.9)。5月中旬をピークに漸減していますが、松江圏域(12)、出雲圏域(6)及び益田圏域(6)で多い状況です。全国的に大流行しており同様に経過しています。
- 感染性胃腸炎 : (19.2)。非流行期が続いていますが、松江圏域(34)では7月に比べやや増加しているほか、大田圏域(26)及び出雲圏域(17)でもやや多い状況です。
- 水痘 : (0.5)。非流行期ですが、過去5年間の同期(8月 4週換算 : 34～84件 平均54.8件)と比較し、12件(22%)と少ない状況です。
- 手足口病 : (17.1)。隠岐圏域(63)で8月初旬に大流行していますが、7月に大流行となった出雲圏域(23)、松江圏域(13)及び大田圏域(19)では大きく減少しています。全国的には、2011年及び2013年の大流行に匹敵する流行となっています。
- 伝染性紅斑 : (0.5)。2011年1月から2012年7月までの大流行後、非流行期が続いています。2011年同期の患者報告数(8月 4週換算:44件)に比べ11件と少ない状況です。全国的には、2011年に並ぶ流行は終息に向かっています。
- ヘルパンギーナ : (3.1)。松江圏域(4)及び益田圏域(4)でやや多い状況ですが、過去5年間の同期(8月4週換算 : 65～194件 : 平均136件と比較して72件とかなり少なく、小流行となっています。

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel : 0852-36-8181
Fax: 0852-36-8356

過去5年間の発生推移 (2010年8月～2015年8月 : 月4週で換算)



3) 眼科定点報告

急性出血性結膜炎が1件(出雲圏域)、流行性角結膜炎が4件(松江圏域3件、浜田圏域1件)の患者発生報告があります。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が16件、性器ヘルペスウイルス感染症が2件、尖圭コンジローマが1件、淋菌感染症が3件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 : 1件。益田圏域 (60歳以上)で患者発生報告があります。
- マイコプラズマ肺炎 : 3件。2012年の大流行以降、患者発生報告数は少ない状況です。(2012年8月 4週換算 : 25件) 全国的には、7月以降増加に転じています。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 : 21件。全県で1月から8月までの月平均患者発生報告数(4週換算)は23.2件です。2014年の同期(4週換算)36.9件と比較してかなり少ない状況です。

2. 病原体検出情報 (2015年7月～2015年8月までの検出結果)

RSウイルス感染症の患者報告の増加に伴い、8月後半の肺気管支炎患者からRSウイルスが検出され始めました。手足口病からは東部・中部・西部でコクサッキーウイルスA16型が検出されているほか、検出数は少ないもののコクサッキーウイルスA6型も検出されています。ヘルパンギーナからコクサッキーウイルスA10型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG1、G2、サポウイルス、腸管アデノウイルスが検出されています。無菌性髄膜炎からエコーウイルス3型、18型が検出されています。

2015年7月から2015年8月までの診断別病原体検出数 : 島根県保健環境科学研究所 (一部抜粋)

病原体名/診断名	アデノ		コクサッキーA				エコー			エイパインラザル		RS	ライノ	腸管アデノ	ノロ		サポ	バルボ	合計
	1	2	6	9	10	16	3	16	18	1	3				G1	G2		19	
咽頭結膜熱													1						1
感染性胃腸炎	1									1				1	3	3	2		11
手足口病			4			9													13
ヘルパンギーナ					1														1
咽頭炎		1					1	2	2			1							7
扁桃炎							1			1									2
肺気管支炎							1			1	5	2	1						10
熱性疾患		1				1	1				1		1						5
発疹症				2					1	1								2	6
無菌性髄膜炎								3		6									9
伝染性紅斑																		2	2

島根県感染症発生動向調査情報 (定点把握疾患:月集計)

2015年 8月

平成27年8月3日～平成27年8月30日

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

区分	県		圏 域 別							年 齢 区 分										報告数推移 (今月)								
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	5月	6月	7月	8月	
インフルエンザ定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85	10	7	-	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	65	36	29	31	1	33	-	-	-	-	11	11	35	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	17	3	9	65	
咽頭結膜熱	64	44	20	7	-	45	-	1	11	-	1	4	29	13	6	2	4	-	1	2	-	-	2	93	115	87	64	
A群溶連菌咽頭炎	135	56	79	81	-	30	-	5	18	1	-	-	5	10	16	28	15	12	12	6	7	16	8	357	304	196	135	
感染性胃腸炎	456	253	203	238	31	84	52	21	29	1	9	46	107	75	49	37	29	16	14	17	11	30	16	540	553	419	456	
水痘	12	11	1	7	-	3	-	1	1	-	3	-	1	2	1	1	2	-	-	1	-	1	-	35	26	14	12	
手足口病	394	224	170	91	20	116	38	32	34	63	8	32	145	85	45	37	16	9	4	4	3	2	4	195	264	518	394	
伝染性紅斑	11	5	6	4	1	2	-	-	4	-	-	-	1	-	2	1	2	1	-	-	1	2	1	7	6	16	11	
突発性発疹	67	38	29	26	3	22	4	4	8	-	4	32	27	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	64	60	55	67	
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	
ヘルパンギーナ	72	43	29	29	6	12	3	9	13	-	1	9	34	10	7	6	4	1	-	-	-	-	-	10	12	27	72	
流行性耳下腺炎	14	5	9	10	-	3	-	-	-	1	-	-	1	5	2	2	1	2	-	-	1	-	-	20	26	31	14	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	
流行性角結膜炎	4	2	2	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	9	14	4	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	
無菌性髄膜炎	4	2	2	-	-	1	3	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	3	4	4	
マイコプラズマ肺炎	3	2	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	2	6	3	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	5	-	-	

月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

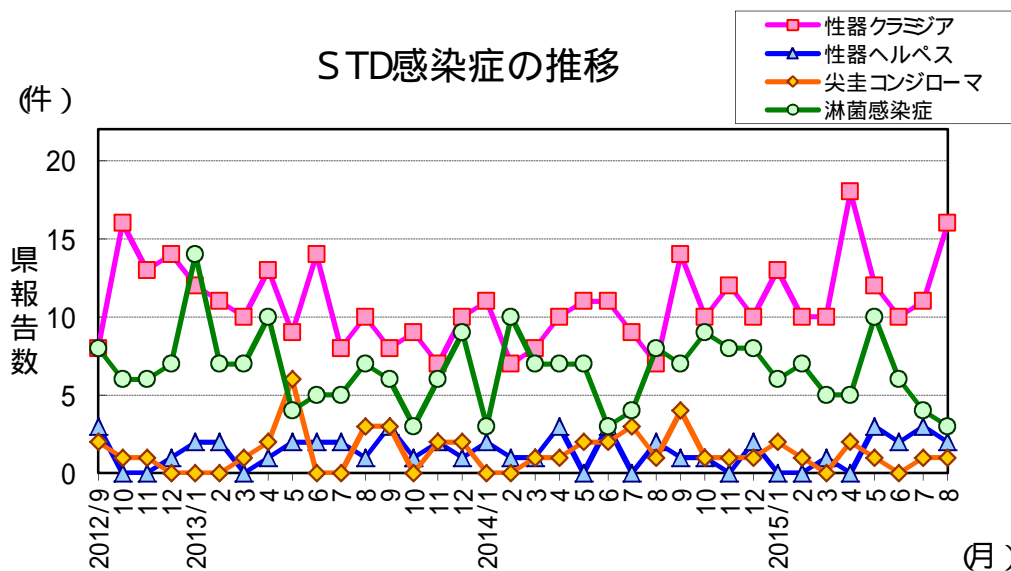
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2015年 8月

平成27年8月

区分	県			地区別				年齢区分							過去報告数(月)													
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	16	12	4	7	5	4	-	-	3	6	2	3	1	1	-	7	14	10	12	10	13	10	10	18	12	10	11	16
性器ヘルペスウイルス感染症	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	1	1	-	2	-	-	1	-	3	2	3	2
尖圭コンジローマ	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	4	1	1	1	2	1	-	2	1	-	1	1
淋菌感染症	3	2	1	1	1	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-	8	7	9	8	8	6	7	5	5	10	6	4	3
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	21	9	12	-	3	18	-	2	-	-	2	-	-	1	16	43	42	47	36	25	20	33	31	26	30	22	15	21
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

